ホクコーブラシントレボン粉剤ＤＬ

■種 類 名：エトフェンプロックス･フェリムゾン･フサライド粉剤
■有効成分：エトフェンプロックス----------0.50%
フェリムゾン----------2.0%
フサライド----------1.5%
■PRTR法指定物質：フェリムゾン［第１種］----------2.0%
フサライド［第１種］----------1.5%

■登録番号：第18171号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：1992.06.26
■性　　状：類白色粉末　45μm以下
浮遊性指数20以下
■有効年限：４年
■包　　装：3kg×8袋

【特長】
- いもち病をはじめ穂枯れに効果のあるブラシンと殺虫剤トレボンとの混合粉剤。
- いもち病、ごま葉枯病、変色米、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類に適用がある。

【適用内容】(2015 年 10 月末日現在)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数	フェリムゾンを含む農薬の総使用回数	フサライドを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 変色米 (カーブラリア菌) ツマグロヨコバイ ウンカ類	３～４ kg/10a	収穫７日前まで	２回以内	散布	３回以内	２回以内	３回以内
	カメムシ類	４kg/10a						

【効果・薬害等の注意】
- 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく、流動性がよいので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布すること。
- たばこ、けいとう及びだいず、あずき、いんげんまめの幼植物には薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布すること。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
  - ◆ ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
  - ◆ 関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】
- ❖ 誤食などのないように注意すること。
  誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
  本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
  眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン･長袖の作業衣などを着用すること。
  また粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- ❖ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。
  水産動植物（甲殻類、冷水魚）に影響を及ぼすので、河川、養殖池などに飛散、流入しないように注意して使用すること。養殖池等周辺での使用は避けること。
  散布後は水管理に注意すること。
  散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。